

2次選考手続きについて（国際学術交流助成）

1. 申請書の作成

- 財団ホームページより、申請書フォームをダウンロードにより取得し作成して下さい。申請書フォームはエクセルで、ワークシート毎にページが分かれています。内容は下表のとおりです。

	記載項目
申請書 P.1	申請者情報、申請内容、資金計画
申請書 P.2	申請者の経歴、実績、共同活動者、当財団助成実績
活動計画書 P.1	企画目的、企画の特色・独創性
活動計画書 P.2	期待される成果、招待予定者
活動計画書 P.3	支出計画
活動計画書 P.4	旅費明細

2. 申請書作成上の留意点

(1) 申請書

- 申請者の情報を、記入例を参考に入力してください。枠内に収まらない場合は、書式のフォントを小さくして全体が見えるように入力願います。
- 連絡先（本人以外）とは、申請者が海外出張等の理由により当方からの連絡が長期間とれない場合において、申請者へ連絡を取り次ぐことができる方1名の登録をお願いいたします。
- 1. 活動形態欄は、プルダウンから個人活動、共同活動のいずれかを選択してください。共同活動の場合は、共同活動者数（申請者含む）を入力してください。
- 2. 企画名欄は、開催する学術交流会議、シンポジウムの名称を入力してください。
- 3. 開催予定日、4. 開催予定地・会場をそれぞれ入力してください。
- 5. 申請金額欄は、万円単位で入力してください。
- 6. 開催形式欄は、参加者を、関係者限り、限定募集、公募いずれの形式にするか、またオンライン視聴を行うか否かをプルダウンより選択してください。
- 7. 資金計画欄は、資金充当先、用途、金額（万円単位）をそれぞれ入力してください。総経費欄は自動計算されます。最終行の収入見込額は、当該会議で参加料を徴収する等収入を見込む場合のみ、収入内容と収入見込合計額を入力してください。
- 8. 推薦者欄は、推薦者について入力願います。
- 9. 共同活動者欄は、共同活動者について入力願います。個人活動の方は不要です。
- 10. 申請者経歴欄は、卒業高校より入力願います。
- 11. 申請者及び共同活動者の実績欄は、ページ内に収まるように入力願います。
- 12. 当財団からの助成実績欄は、該当者のみ入力願います。

(2) 活動計画書

- 申請者名、企画名、開催予定日、開催会場は申請書の内容がそのまま反映されます。その他の質問項目については、指定された範囲に収まるように入力願います。

- ・ 支出計画は、当財団助成金の使途を問うものです。支出計画書の書式において、内訳がある費目（１）～（４）の合計額と、最終行の合計額は自動計算されますので入力不要です。冒頭の申請金額欄も、使途最終行の合計金額を万円単位で自動反映（万円未満は切捨）されますので、申請書１ページの申請金額と必ず一致させて下さい。
- ・ 旅費明細は、金額合計欄のみ自動計算されます。合計金額が支出計画の（２）旅費と一致させてください。
- ・ 支出計画、旅費明細について提示の書式内で表現できない場合は、書式の修正加工可としますが、上記ルールに沿う形での対応をお願いします。
- ・ 支出計画の作成において、費用の内訳、算出根拠は出来る限り詳しく記入願います。招聘等の旅費については、旅費明細を作成して下さい。旅費は交通費および宿泊費を対象とし、日当・食費などは助成の対象になりません。機器類の購入費用は助成対象外です。

3. 提出書類および提出方法

(1) 提出書類

- ・ 「申請書」、「推薦書」の２点を提出して下さい。

(2) 提出方法

①「申請書」

- ・ 作成した申請書類を、エクセルフォームのまま電子メールで送付。

②「推薦書」

- ・ 財団ホームページより、推薦書のフォームをダウンロードにより取得して下さい。
- ・ 推薦者（申請者の研究及び当該活動内容を支援し理解している日本の大学及び研究機関等の教授・所属長・責任者クラスの方）に推薦書の記載を依頼して下さい。
- ・ 申込時に記載の推薦者が変更となる場合は、申請書を財団へ送付の際に、メール文の中に、当初予定していた推薦者が変更となる旨を記載願います。
- ・ 推薦書は、推薦者より直接当財団へ郵送して下さい。（押印後のPDFを電子メール送付も可。）

(3) 提出先

<電子メール送付アドレス>

iousei@resona-ao.or.jp

<郵送先>

〒541-0051 大阪市中央区備後町2-1-8 備後町野村ビル
公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団 宛

以 上

申請受付番号	
--------	--

2024年度国際学術交流助成申請書

2023 年 6 月 2 日

ふりがな	あじおせ たろう		生年月日	年齢	国籍
申請者氏名 (共同活動の場合は代表者氏名)	アジオセ 太郎		(西暦) 1989 年 10 月 27 日	33 才	日本
所属機関及び職名	公益財団法人リそなアジア・オセアニア財団	最終学歴・専攻	〇〇大学大学院〇〇学科 後期課程修了〇〇学博士		
所属機関住所／連絡先	(〒 541 - 0051) 大阪市中央区備後町2-1-8 備後町野村ビル7階	(電話)	06 - 6203 - 9481	(E-mail) info@resona-ao.or.jp	
本人住所／連絡先	(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇) 大阪市〇〇〇区〇〇町〇-〇-〇	(電話)	06 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	(E-mail) 〇〇〇〇@gmail.com	
連絡先(本人以外)	氏 名	担当者名	(電話)	06 - 6203 - 9481	
	申請者との関係	所属機関 担当事務	(E-mail)	news@resona-ao.or.jp	

1. 活動形態

共同活動 <small>プルダウンから選択</small>	*共同活動の場合 の人数(代表含む)	5 名
----------------------------------	-----------------------	-----

申請者が海外出張等で連絡がとれない場合の連絡先
申請者へ連絡を取り次ぐことができる者

2. 企画名

第〇回 アジア・オセアニア〇〇国際会議の開催

3. 開催予定日(期間)

自 2024年 10月 1日 至 2024年 10月 2日

4. 開催予定地・会場

大阪 〇〇会議場(大阪市中央区〇町1-2-3)

5. 申請金額

(万円単位)

198	万円
-----	----

6. 開催形式

プルダウンから選択

・交流(シンポジウム)参加者	: 公募
・オンライン視聴	: 有

7. 資金計画

開催支援先・他団体助成申請先・その他	主たる充当費用／収入内容	金額(万円)
リそなアジア・オセアニア財団	会場、招聘費用、旅費	198
〇〇大学(支援金名)	運営費(一部)、招聘費用(一部)	50
(団体名) 協賛金	会議運営費(一部)	80
〇〇財団(プログラム名) 申請中	運営費(一部)、招聘費用(一部)	50
科研費(プログラム名)	会議運営費(一部)	100
自己資金	茶菓、記念品	2
総経費合計		480
収入見込額	参加費用、刊行物売上	50

8. 推薦者

収入ある場合のみ

氏 名	〇〇 〇〇〇	所属機関名	〇〇大学 アジア地域総合研究科
連絡先(Eメールor電話)	〇〇.〇@〇-osaka.ac.jp	職 名	教授

9. 共同活動者

氏名	所属機関/職名	最終学歴/専攻	年齢	国籍
〇〇 〇〇〇	〇〇大学文化財研究所	〇〇大学大学院博士課程	45	日本
〇〇 〇〇〇	〇〇大学文化財研究所	〇〇大学大学院博士課程	46	日本
〇〇 〇〇〇	〇〇大学文化財研究所	〇〇大学大学院博士課程	47	日本
〇〇 〇〇〇	〇〇大学文化財研究所	〇〇大学大学院博士課程	48	日本

10. 申請者(代表者)の経歴 (学歴・職歴を卒業高校名より順にご記入下さい)

(西暦) 年 / 月	学歴・職歴
〇〇〇〇 年 〇 月	〇〇大学附属高校 卒業
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

11. 申請者及び共同活動者の本活動に関連する主要な実績 (著書、論文等、最近5年以内のもの)

1. 〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇
 〇.....〇〇〇.....
 2. 〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇
 〇.....〇〇〇.....
 3. 〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇〇.....〇〇
 〇.....〇〇〇.....

枠内に収まるように記入してください。

プルダウンから選択

12. 当財団からの助成実績(申請者及び共同活動者) ※該当者のみ

採択年度	助成種類	助成者名	題目・内容	助成額(万円)
2015年度	調査研究	〇〇 〇〇〇	1980年代における〇〇〇の〇〇〇〇〇	100
2020年度	出版	〇〇 〇〇〇	〇〇の政治－〇〇する社会－	120

活 動 計 画

申請者名 アジオセ 太郎

1. 活動計画

申請書P1から自動反映されるため記入不要

○申請企画名

申請書P1から自動反映されるため記入不要

第〇回 アジア・オセアニア〇〇国際会議の開催

○開催予定日

申請書P1から自動反映されるため記入不要

自 2024年 10月 1日 至 2024年 10月 2日

○開催地・開催場所

申請書P1から自動反映されるため記入不要

大阪 〇〇会議場(大阪市中央区〇町1-2-3)

○企画目的

あああ

枠内に収まるように記入してください。

○本企画の特色・独創性

あああ

枠内に収まるように記入してください。

○本企画により期待される成果

あああ

枠内に収まるように記入してください。

○本企画で招待を予定している個人または団体

個人名・団体名	国名	略歴及び活動の特徴
あああ	あああ	あああ

2. 支出計画

○支出計画

【申請金額】

198 万円

下表の予算額合計から自動反映されるため記入不要
申請書1ページの申請金額と合わせてください。

【使途明細】

(自 2024年〇月 ~ 至 〇〇〇〇年〇月)

費目	予算額(円)	内訳	算出根拠
(1) 活動協力者経費	100,000	自動計算	
① 活動協力者謝金	50,000	〇〇〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
② 活動補助者謝金	50,000	〇〇〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(2) 旅費	1,300,000	自動計算	旅費明細書記載 ご参照
① 国内旅費	300,000		
② 海外旅費	1,000,000		
(3) 資料・印刷費	70,000	自動計算	
① 資料費	50,000	〇〇〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
② 印刷・複写費	20,000	〇〇〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(4) 会議費	330,000	自動計算	
① 会場借用費	250,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
② 会場交通費	50,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
③ 会議雑費	30,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(5) 舞台制作費	20,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(6) 出演料	100,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(7) 宣伝費	50,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(8) 通信・運搬費	10,000	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
(9) 雑費	5,600	〇〇〇〇……	〇〇〇〇……
合計(申請金額に一致)	1,985,600		

自動計算: 申請金額は万円単位となるため、万円以下の金額は切捨て(自己負担)となります。

○旅費明細

* 以下のフォームで記載しづらい場合は、セルの大きさ等を変えていただいても構いません。

出張地	(自)月日	(至)月日	・移動手段(飛行機、列車、バス、車等)の詳細 ・宿泊先の詳細	概算金額 (円)	概算金額算定についての説明
ドイツ・ ミュンヘン	9月30日	10月3日	航空券・ 宿泊代(大阪市内)	250,000	ANA (2023年6月エコノミー往復) 約20万円 宿泊15,000×3日
トルコ・イスタンブール	9月30日	10月3日	航空券・ 宿泊代(大阪市内)	250,000	ANA (2023年6月エコノミー往復) 約20万円 宿泊15,000×3日
フランス・ パリ	9月30日	10月3日	航空券・ 宿泊代(大阪市内)	300,000	ANA (2023年6月エコノミー往復) 約25万円 宿泊15,000×3日
中国・ 北京	9月30日	10月3日	航空券・ 宿泊代(大阪市内)	200,000	ANA (2023年6月エコノミー往復) 約15万円 宿泊15,000×3日
北海道	9月30日	10月3日	航空券・ 宿泊代(大阪市内)	300,000	ANA (2023年6月エコノミー往復) 約5.5万円×3名 宿泊15,000×3日、3名
旅費合計				1,300,000	

自動計算：旅費合計は支出計画の旅費予算額と一致させて下さい。